



プログラム

新入会員

鴨田文利会員



- 常陽銀行の鴨田と申します。
- ロータリー歴は、3クラブ目です。4年ぶりの活動となります。どうぞよろしくお願いたします。

米山委嘱状授与

鹿志村カウンセラー



職業奉仕委員会

千葉委員長

- 本日は、日立さくら日本語学校 松浦校長に卓話いただきます。
- 昨今、人材不足により外国人材の必要性が高まっています。今日は、学校の紹介や現在の状況などお話しいただきます。よろしくお願いたします。

日立さくら日本語学校

松浦みゆき校長



- 本日はお招きいただきありがとうございます。
- 「日立さくら日本語学校の試みとして」地域活性化

に資する外国人材の育成を目指して、と題してお話しさせていただきます。

- 当学校では、学校での授業のほか、茨城県外国人介護人材向け日本語研修なども担当しています。
- 最近増えているのは、一般のかたや企業に向けて開催する、異文化コミュニケーション講座です。
- 日本にいる外国人の6割が、英語より日本語がわかるという報告があります。外国人と話すときは、相手にわかるように日本語を少し調整してみましょう。
- やさしい（優しい・易しい）日本語を心がけてください。「ご結婚されていらっしゃるでしょうか」ではなく、「結婚していますか」と言うのが伝わります。
- 当学校は、2018年に開校しました。教育理念として、日本語教育を通して、多様化する国際社会と地域社会に貢献できる人材を育成する、としています。特に地域貢献に力を入れています。（竹林整備、スクールサポートボランティアなど）
- 留学生は、1日4時間（年間約760時間）日本語を勉強します。1年から2年在籍し、その後日本の大学や専門学校、日本企業や母国の日系企業へ就職します。
- ベトナム、ネパール、韓国、タイなど、10代から20代の学生が在籍しています。
- 日本留学の現状と課題ですが、日本側としては、外国人材を安価な労働力であり、雇用の調整弁となる都合の良い人材と考えている会社もあります。
- 東南アジア側としては、悪徳ブローカーの存在もあり、被害者になるのは学生です。
- そうならないために、当学校では、奨学金留学スキームを考えました。
- 留学生選考面接の時から、企業様に立ち会っていただき、在学中はその企業でアルバイトをします。企業は、奨学金として日本語学校の学費、家賃などを負担していただき、卒業後、その企業に就労するという仕組みです。
- 日立市の人口は減り続けていますが、国外からの転入は増えています。
- 地域と繋がりを持つことで、日立愛が育っているように思います。七夕の短冊に、「長い時間日立に住みたいです」と書いてくれる学生もいます。
- 学生たちは、将来のタックスペイヤーとなります。
- 日本語学校が、外国人と日本人・日本社会をつなぐ、架け橋となれればと思っています。
- 私たちが地域活性化のお役に立てればと思っています。本日はご清聴ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。